

<No16 : 地形測量>

次の1～5の文は、公共測量における数値地形モデル（以下「DTM」という。）について述べたものである。明らかに間違っているものはどれか。次の1～5の中から選べ。

ただし、DTMとは、等間隔の格子の代表点の標高を表したデータとする。

1. DTMは地表面に加え、樹木や建物などの形状を表したデータである。
2. DTMでは、格子間隔が小さくなるほど詳細な地形を表現できる。
3. DTMは数値空中写真を正射変換し、正射投影画像を作成するときにも使われている。
4. DTMから2地点を直線で結んだ傾斜角を計算することができる。
5. DTMを用いて水害による浸水範囲のシミュレーションを行うことができる。